

# 本山町 循環型社会形成推進地域計画

本 山 町

平成27年12月1日

## 1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

### (1) 対象地域

対象地域 本山町  
面積 134.21 km<sup>2</sup>  
人口 3,619 人(平成27年11月1日現在)過疎地域山村地域に該当

### (2) 計画期間

平成28年4月1日～平成33年3月31日までの5年間を計画期間とする。  
なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

### (3) 基本的な方向

本町は、四国の水源である吉野川の上流域に位置していることもあり、下流域の環境への影響を考えたとき、河川の水質保全を図ることについて重大な責務を負うものである。

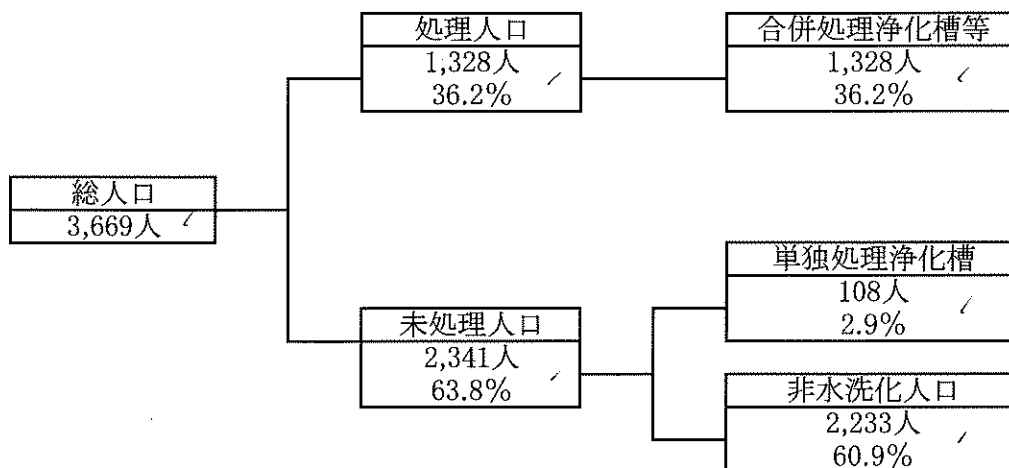
したがって、生活雑排水対策の基本として、水の適正利用に関する普及啓発に努めるほか、生活排水の処理施設を逐次整備していくこととするが、施設処理の整備に係る基本方針は、次のとおりである。

- ① 現在、単独処理浄化槽を設置している家庭及び施設については、生活雑排水の処理を進めるため、個別の状況を勘案しつつ、合併処理浄化槽への交換を指導する。
- ② 整備されている公共施設等については、合併処理浄化槽の整備を行う。また、公営住宅の建築についても同様の指導を行う。

## 2 循環型社会形成推進のための現状と目標

### (1) 生活排水処理の現状

(平成26年度実績等より)



### (2) 生活排水処理の目標

	平成26年度実績	平成32年度目標
総人口	3,669人	3,369人
合併処理浄化槽	1,328人 36.2%	1,360人 40.4%
未処理人口	2,341人 63.8%	2,009人 59.6%

### 3 施策の内容

- (1) 地域・個別の状況及び特性に応じた汚水処理施設の整備  
浄化槽等の汚水処理施設の整備に当たり、地形等の自然条件、集落の形成など地域の特性、及び個別の状況を踏まえた整備を行う。 /
- (2) 浄化槽の整備  
・浄化槽設置整備事業により、浄化槽の整備を進める。 /  
・BOD20mg/lを越える放流水を流す大型合併処理浄化槽については、公共用水域への影響が大きいことから、改築の指導及び適正な維持管理体制を確立する。 /
- (3) 単独処理浄化槽対策  
単独処理浄化槽は汚濁負荷が高く、水質汚濁の要因となっていることから、既存の単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進する。 /
- (4) 排出削減の推進  
家庭から排出される汚濁負荷量の削減のため、啓発活動を図る。 /
- (5) 発生汚泥処理  
浄化槽等から発生する汚泥等を適正に処分するため、嶺北広域行政事務組合等関係団体との連携・協力を強める。 /
- (5) 最終処分場  
発生した汚泥については焼却処分し、焼却灰を適切に処理している。 /

### 4 計画のフォローアップと事後評価

- (1) 計画のフォローアップ  
本町は、毎年、計画の進捗状況を把握し、必要に応じて町・県・国と意見交換をし、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。 /
- (2) 事後評価  
計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。また、その評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。  
なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。 /

## 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表1（平成28年度）

### 1 地域の概要

(1)地域名	本山町	(2)地域内人口	3,619 人(平成27年11月1日現在)	(3)地域面積	134.2 km <sup>2</sup>
(4)構成市町村等名					
(5)構成市町村に一部事務組合が含まれる場合、当該組合の状況					
①組合を構成する市町村:			②設立(予定)年月日:	年	月 日
③設立されていない場合、今後の見通し:					

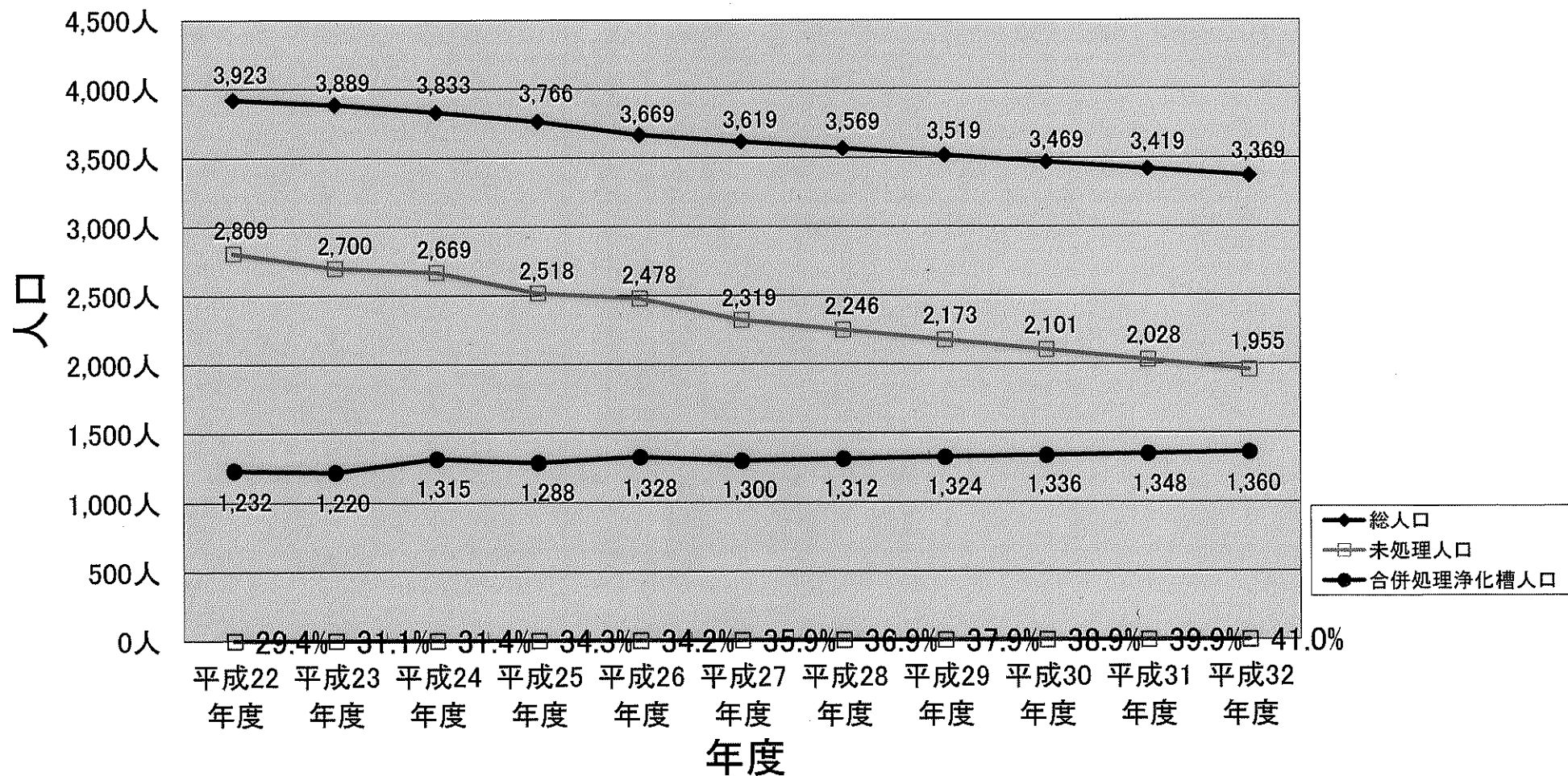
### 2 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状(汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率)						目 標 平成32年度
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
総人口		3,991	3,923	3,889	3,833	3,766	3,669	3,369
公 共 下 水 道	汚水衛生処理人口							
	汚水衛生処理率又は汚水衛生処理人口普及率							
集 落 排 水 施 設 等	汚水衛生処理人口							
	汚水衛生処理率又は汚水衛生処理人口普及率							
合 併 処 理 浄 化 槽 人 口	汚水衛生処理人口	1,168	1,232	1,220	1,315	1,288	1,328	1,360
	汚水衛生処理率又は汚水衛生処理人口普及率	29.3%	31.4%	31.4%	34.3%	34.2%	36.2%	40.4%
未 処 理 人 口	汚水衛生未処理人口	2,823	2,691	2,669	2,518	2,478	2,341	2,009

### 3 浄化槽整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	実施主体	現有施設の内容(平成26年度まで)			整備予定基数の内容				備 考
		基 数	処理人口	開始年月	基 数	処理人口	目標年次		
浄化槽設置整備事業	本山町	411基	1,328人	H3.4	約 60基	120人	H32		

## 生活排水処理の現状



循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2(平成28年度)

事業種別	事業番号 ※1	事業主体名 ※2	規模	事業期間 交付期間			総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考		
				単位	開始	終了	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度			
○浄化槽に関する事業							22,010	4,402	4,402	4,402	4,402	4,402	22,010	4,402	4,402	4,402	4,402	4,402	
浄化槽設置整備	1	本山町	約 60基		28	32	22,010	4,402	4,402	4,402	4,402	4,402	22,010	4,402	4,402	4,402	4,402	4,402	
浄化槽市町村整備推進							0						0						
○施設整備に関する計画支援に関する事業							0						0						
合計							22,010	4,402	4,402	4,402	4,402	4,402	22,010	4,402	4,402	4,402	4,402	4,402	

※1 事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式1-3の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式1-3に示す施策のうち関連するものがあれば、合わせて番号を記入すること。  
 ※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。  
 ※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。

## 施設概要(浄化槽系)

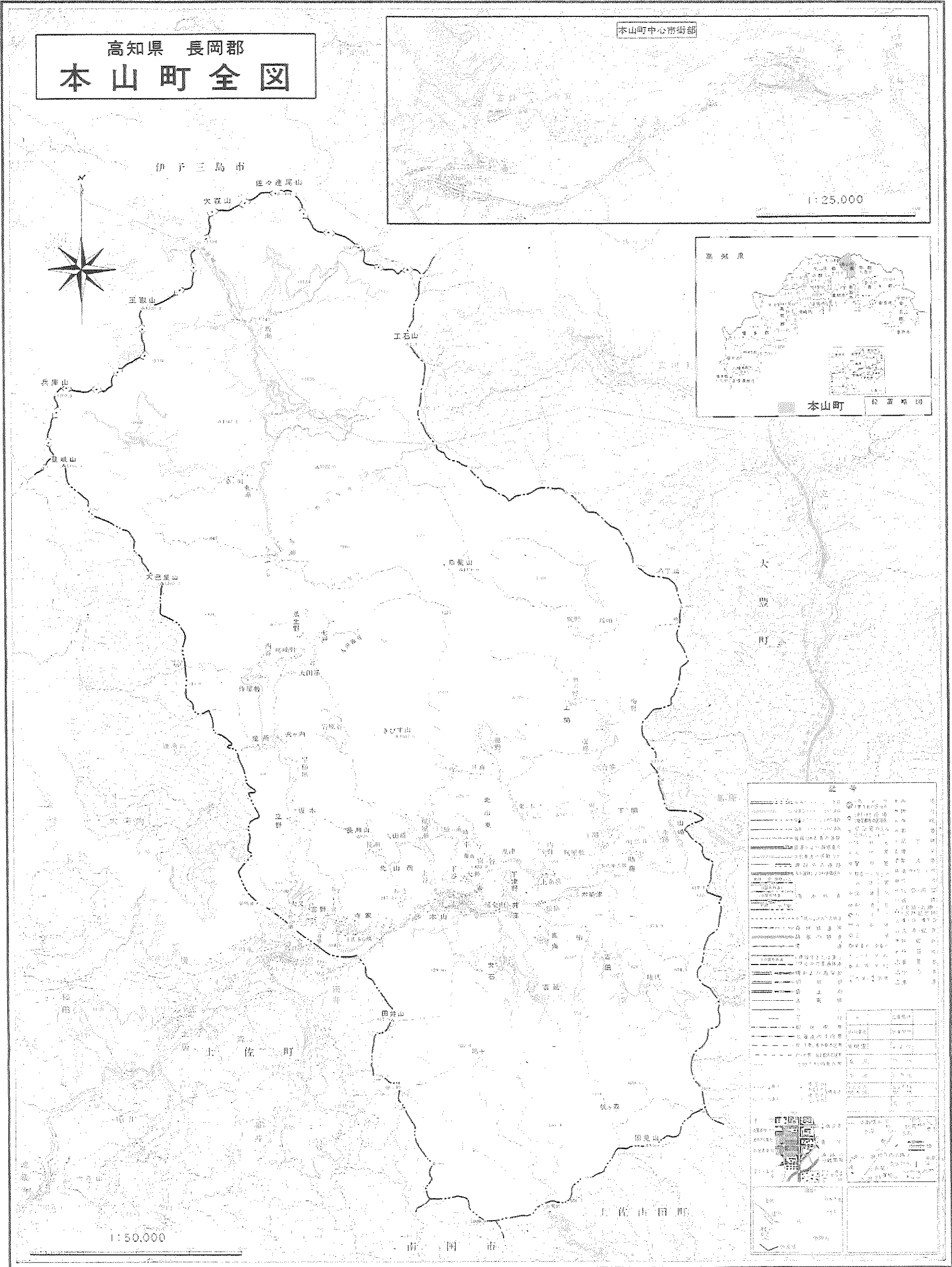
都道府県名：高 知 県

(1) 事業主体名	本 山 町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	地域・個別の状況及び特性に応じた汚水処理施設の整備、 生活排水処理施設整備による公共水域の水質保全
(4) 事業期間	平成28年度 ～ 平成32年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3 (1) ア-ウ (オ) (カ)
(6) 事業計画額	交付対象事業費 22,010 千円

## ○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

単位：円

区分	交付対基数 ( 120 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	約 40 基( 80 人分)	3 基	13,550,000	13,550,000	13,550,000
6～7人槽	約 20 基( 40 人分)	2 基	8,460,000	8,460,000	8,460,000
8～10人槽	基( 人分)	基			
11～20人槽	基( 人分)	基			
21～30人槽	基( 人分)	基			
31～50人槽	基( 人分)	基			
51人槽以上	基( 人分)	基			
改築	基				
計画策定調査費					
合 計	約 60 基( 120 人分 )	5 基	22,010,000	22,010,000	22,010,000



この地図は、国土院の提供した地形データに基づき、高知県庁の委託で作成されたものです。地形データは、2014年現在のデータに基づき作成されています。また、この地図は、地形データに基づき作成されたものであり、実際の地形と異なる場合があります。また、この地図は、地形データに基づき作成されたものであり、実際の地形と異なる場合があります。

高知県庁 地理情報課 作成